



ConMas EXCEL COM Add-in  
Ver7.0

日本語AIバージョン  
ご説明資料

2022.12.26

Rev.1.0.2

株式会社シムトップス

**CIMTOPS**

© CIMTOPS Corporation.

# 改訂履歴

日付	記載ページ	改訂内容
2020-02-18		初版を発行しました。
2021-04-13	p.27	「表設定」では同一列に対して複数の表設定をすることができない旨を追記
2021-11-30	p.5、 p.12、 p13	AIサーバー接続有無時の動作について更新

# V7 ADD-IN主なバージョンアップ機能

- 2020年2月リリース版
  - クラスターの自動抽出の精度を向上しました。
  - クラスター判定設定に以下の機能を追加しました。
    - 文字列のあるセルの自動設定条件
      - 指定された文字列のあるセルのクラスター種別の設定
      - クラスター種別がアクションの場合のアクション種別の設定
  - 帳票内にある表の設定機能を追加しました。
    - PLCと連携する帳票の設定に使用します。
    - 表形式のデータ出力に使用します。
      - Managerにおける表形式のデータ出力機能は次回3月のリリースになります。

EXCELでの帳票設計を今より簡単に。

① AI技術を利用し  
作成作業を支援



② EXCEL ADDIN  
の操作性を  
大幅に向上

EXCELでの  
帳票定義設定の工数を大幅削減

# ① AI技術を利用し作成作業を支援



帳票デザインしたEXCELファイルから

- 帳票の**タイトル**名称
- 入力クラスターとなる**セル**
- 入力クラスターの**名称**
- 入力クラスターの**種別**

を設定します。

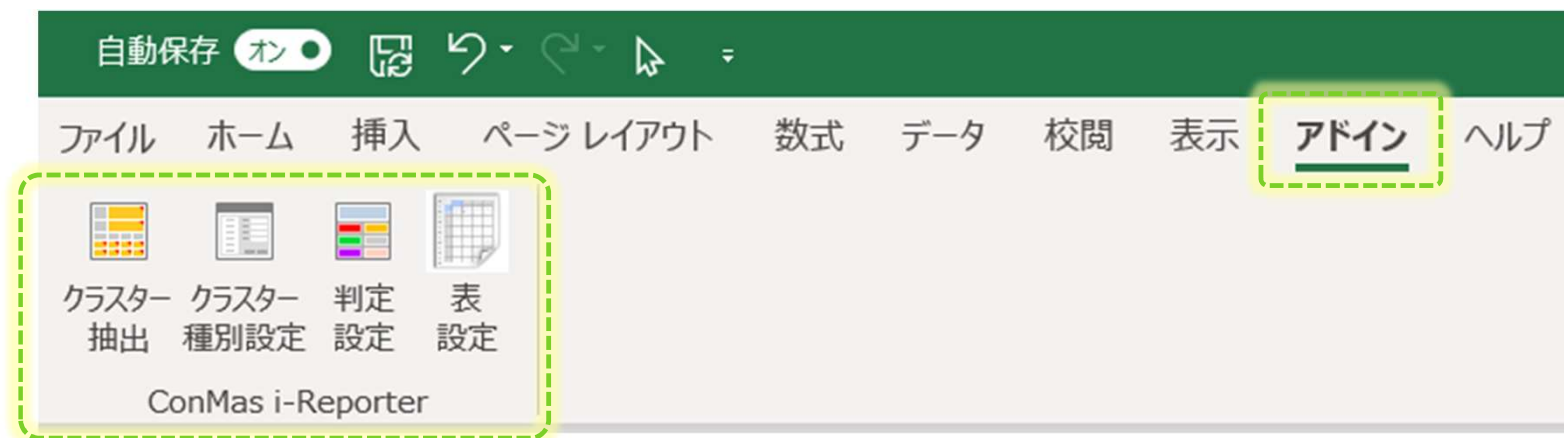
全て自動  
判別し設定

32のクラスター

Approve
CalendarDate
Check
CodeReader
Create
Date
DrawingImage
DrawingPinNo
FixedText
FreeDraw
FreeText
Gps
Handwriting
Image
InputNumeric
Inspect
KeyboardText
LatestUpdate
LatestUpdateDate
LoginUser
MCNCalculate
MultiSelect
MultipleChoiceNumber
NumberHours
Numeric
PinItemTableNo
QRCode
Registration
RegistrationDate
Select
SelectMaster
Time

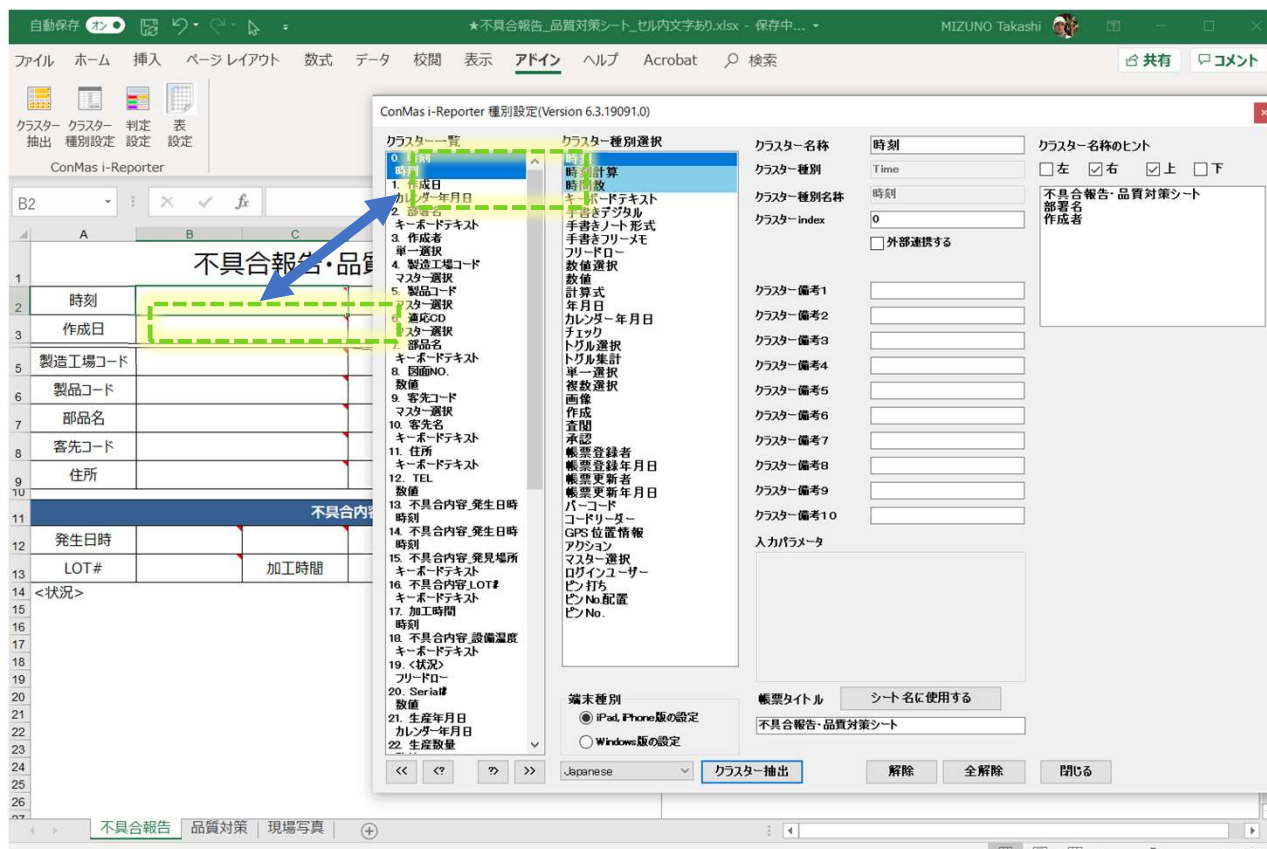
## ② EXCEL ADDINの操作性を大幅に向上

- アドインに **i-Reporterアドイン** を追加
  - クラスター抽出
  - クラスター種別設定
  - 判定設定（クラスター抽出の判定条件の設定）
  - 表設定（帳票内の表の設定）



## ② EXCEL ADDINの操作性を大幅に向上

- EXCEL上に種別設定画面をフローティングしたまま操作可能に。
- EXCELのセルと設定画面が完全連動して操作可能に。

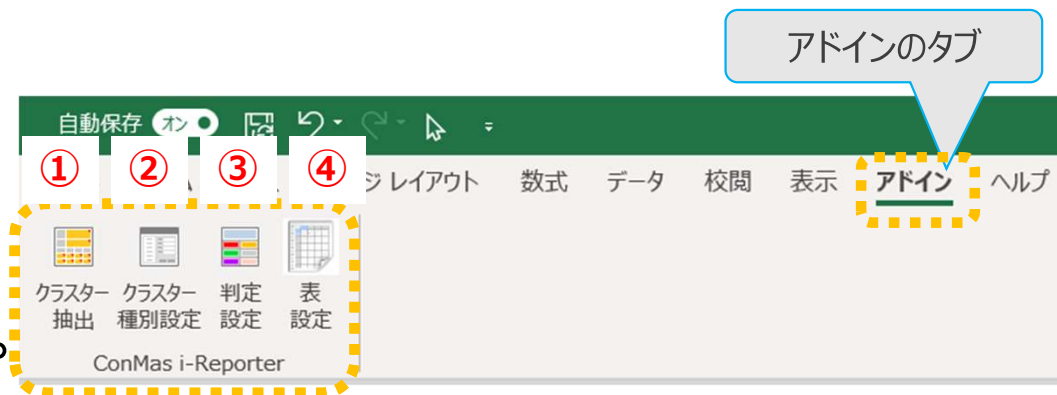


# 操作の説明



# アドインの起動

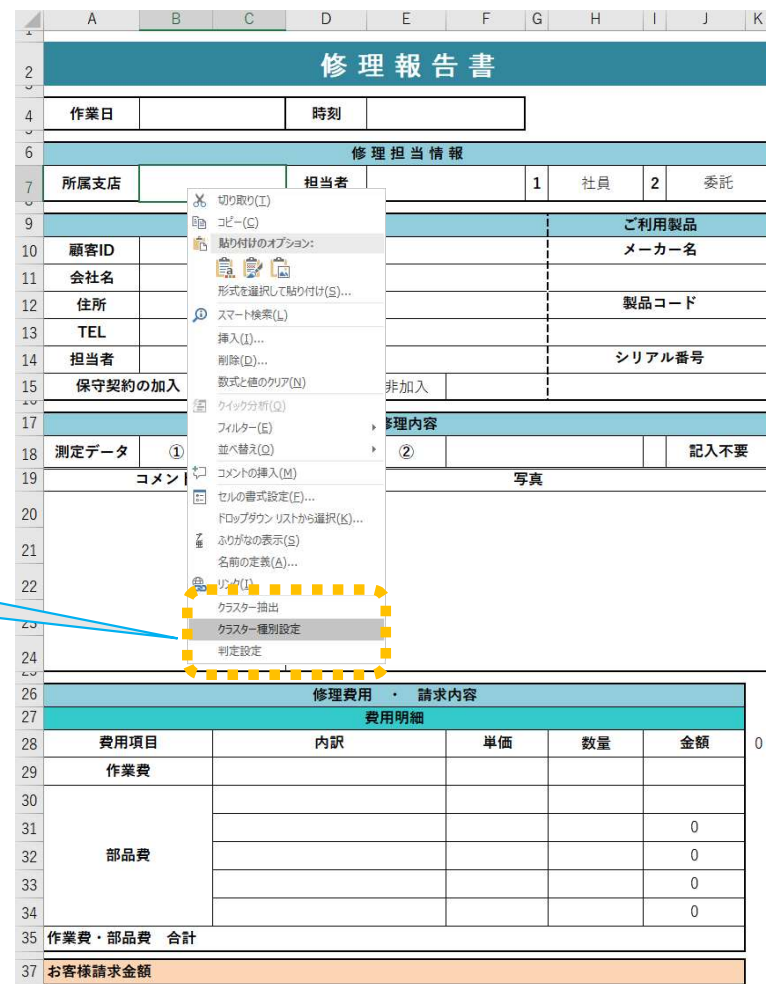
- アドインのタブをクリックします。
- 以下のメニューアイコンが表示されます。



- ①クラスター抽出
  - クラスタを自動で抽出し名称、種別を設定します。
  - 設定終了後、クラスター種別設定画面を起動します。
- ②クラスター種別設定
  - クラスタ種別設定画面を起動します。
  - この画面からもクラスター抽出を起動可能です。
- ③判定設定
  - クラスタの抽出のための各種判定条件を設定します。
  - AIサーバーへの接続する、接続しないなどの条件を設定します。
- ④表設定
  - 帳票内にある表に対するテーブルを設定します。

# アドインの起動

- アドインメニューは、セルの右クリックにより表示されるプルダウンメニューからも呼び出すことが可能です。



修理報告書											
作業日		時刻									
修理担当情報											
所属支店	担当者			1	社員	2	委託				
顧客ID							ご利用製品				
会社名							メーカー名				
住所							製品コード				
TEL							シリアル番号				
担当											
保守契約の加入	非加入										
修理内容											
測定データ	①			②	記入不要						
コメント	写真										
修理費用・請求内容											
費用明細											
費用項目	内訳		単価	数量	金額						
作業費					0						
部品費					0						
					0						
					0						
作業費・部品費 合計											
お客様請求金額											

# ① クラスター自動抽出

- クラスター自動抽出のアイコンをクリックします。
- 全シートを対象にクラスターとなるセルを自動抽出を行います。
  - 以下を自動抽出し設定します。
    - 帳票の**タイトル名称**
    - 入力**クラスター**となる**セル**
    - 入力**クラスター**の**名称**
    - 入力**クラスター**の**種別**
- クラスター種別のAIサーバーによる設定
  - 入力**クラスター**とその**クラスター名称**、それらの各種パラメーター情報から**クラスターの種別**をAIサーバーで推測し設定します。
  - 設定終了後、**クラスター種別設定画面**を起動します。



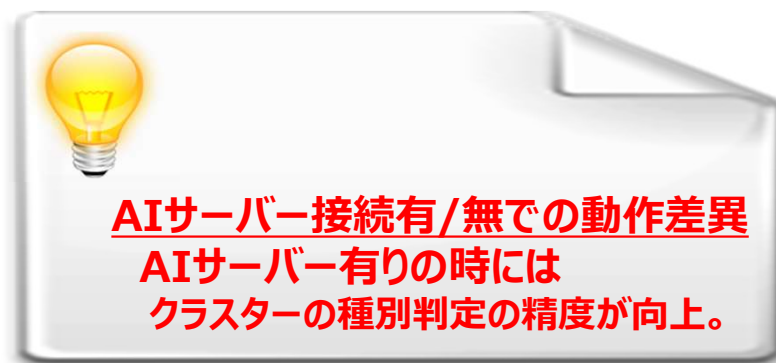
	A	B	C	D	E	F	G	H
1								
2		修理報告書						
3								
4		作業日		作業日				
5				CalendarDate				
6				0				
7		所属支店		担当		1		社員
8								
9								
10		顧客ID						
11		会社名						
12		住所						
13		TEL						

# AIによるクラスタの設定

- 「AIサーバー接続あり」にすると、クラスタ種別判定の精度があがります。
  - ③判定設定で、「AIサーバー接続あり」にします。Defaultは「AIサーバー接続なし」になっています。
  - AIサーバーに接続OKの場合は、設定を変更してから行ってください。



- 「AIサーバー接続なし」でもクラスタの種別判定が行えますが、判定の精度はAIサーバー接続に劣ります。

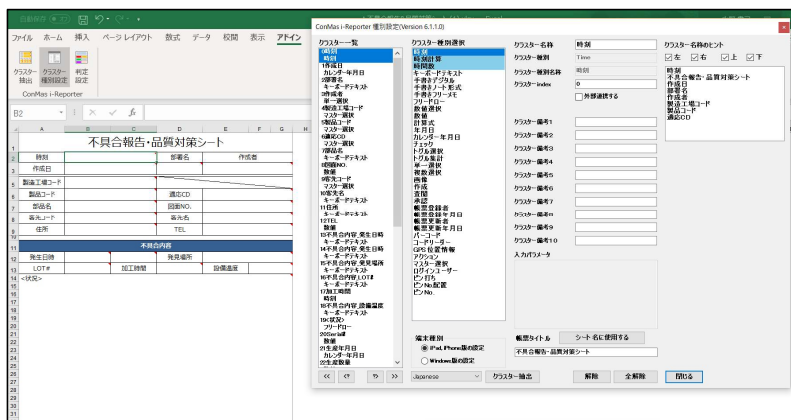


# AIによるクラスタの設定

- AIサーバーには、クラスタ単位に分解された、クラスタ名称、帳票タイトル名称、面積や縦横比などの各種パラメータ情報が送信されます。
  - 帳票定義そのものは、送信はしていませんのでお客様の帳票定義を特定することはできません。
  - クラスタ単位に分解されて送信されるデータは、HTTPS通信で暗号化されAIサーバーに送信されます。
  - AIサーバーでクラスタ抽出処理を行った後、送信されたデータは即座に削除されますので、サーバーに蓄積されることはありません。
- クラスタの設定は、AIによる推測であり100%の精度を保証するものではありません。
  - クラスタの各種設定が、間違っている場合には、手動で容易に変更可能です。
  - AIサーバーのご利用については、AIサーバーのサービス約款を参照ください。

# AIサーバーとのシステム構成

## クライアントPC(Excel Add-in)



Microsoft Azure



クラスター種別設定用  
AIエンジン

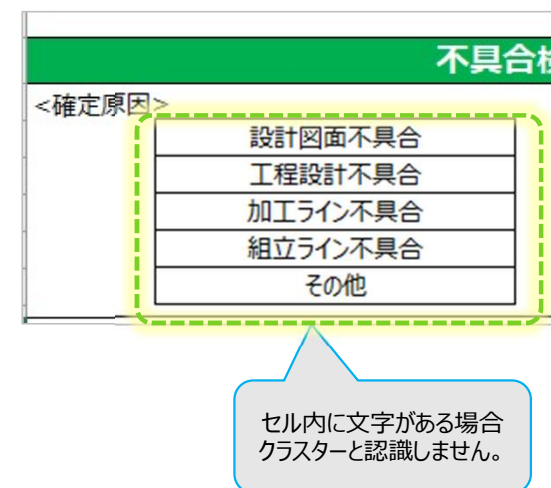
HTTPS通信



エッジ処理  
クラスターセル抽出  
クラスター名称  
帳票タイトル名称

# クラスター自動抽出の制限事項

- セル内に文字がある場合には、クラスターとは、認識しません。
  - 以下のクラスター種別は、セル内に文字があっても、条件によりクラスターと認識可能な場合があります。
    - 『チェック』
    - 『画像』
    - 『フリードロー』
    - 『計算式』
  - セル内に文字があっても、クラスターと明示的に認識させたい場合は、③判定設定で設定を行います。
- 既にクラスターの設定済のセルを書き換えることはしません。
- オブジェクトは処理対象外となります。
- 印刷範囲設定がない、ひとつのシートが2ページ以上の印刷設定になっている場合はエラーメッセージが表示され処理を中断します。



# AIによるクラスター種別の設定の表示

抽出 種別設定 設定

ConMas i-Reporter 種別設定 (Version 6.1.1.0)

クラスター一覧

- 0時刻
- 1作成日
- 2部署名
- 3作成者
- 4製造工場コード
- 5製品コード
- 6製造CD
- 7部品名
- 8客先コード
- 9住所
- 10発生日
- 11LOT
- 12<状況>
- 13不具合内容\_発生日時
- 14不具合内容\_発生日時
- 15不具合内容\_発見場所
- 16不具合内容\_LOT#
- 17加工時間
- 18不具合内容\_設備温度
- 19<状況>
- 20Serial#
- 21生産年月日
- 22生産数量

クラスター種別選択

- キーボードテキスト
- 単一選択
- 複数選択
- 手書きデジタル
- 手書きフリーフォーム
- フリードロー
- 数値選択
- 数値
- 時間数
- 計算式
- 年月日
- カレンダー\_年月日
- 時刻
- 時刻計算
- チェック
- トグル選択
- トグル集計
- 画像
- 作成
- 査閲
- 承認
- 帳票登録者
- 帳票登録年月日
- 帳票更新者
- 帳票更新年月日
- バーコード
- コードリーダー
- GPS 位置情報
- アクション
- マスター選択
- ログインユーザー
- ピン打ち
- ピンNo\_配置
- ピンNo.

クラスター名称 部品名

クラスター種別 KeyboardText

クラスター種別名称 キーボードテキスト

クラスター-index

クラスター備考1

クラスター備考2

クラスター備考3

クラスター備考4

クラスター備考5

クラスター備考6

クラスター備考7

クラスター備考8

クラスター備考9

クラスター備考10

クラスター備考11

クラスター備考12

クラスター備考13

クラスター備考14

クラスター備考15

クラスター備考16

クラスター備考17

クラスター備考18

クラスター備考19

クラスター備考20

クラスター備考21

クラスター備考22

クラスター備考23

クラスター備考24

クラスター備考25

クラスター備考26

クラスター備考27

クラスター備考28

クラスター備考29

クラスター備考30

クラスター備考31

クラスター備考32

クラスター備考33

クラスター備考34

端末種別

- iPad, iPhone版の設定
- Windows版の設定

帳票タイトル シート名に使用する

不具合報告・品質対策シート

解除 全解除

Japanese

クラスター抽出

クラスターの名称を抽出し表示します。

EXCELのセルをクリックするとクラスター一覧もその位置に移動します。

EXCELのセルをクリックするとクラスター一覧もその対象セルに移動します。

EXCELのセルをクリックするとクラスター一覧もその位置に移動し青背景白文字で表示されます。

EXCELのセルをクリックするとクラスター一覧もその位置に移動し青背景白文字で表示されます。

種別の判定が出来なかった場合はUnknownと表示します。

種別の判定に自信がない場合はオレンジ色で表示します。(AIの判定結果が50%未満)

AIの推測した種別が一番上に青背景白文字で表示されます。候補が複数ある場合には、次の候補として推測したものを水色背景黒文字で表示します。

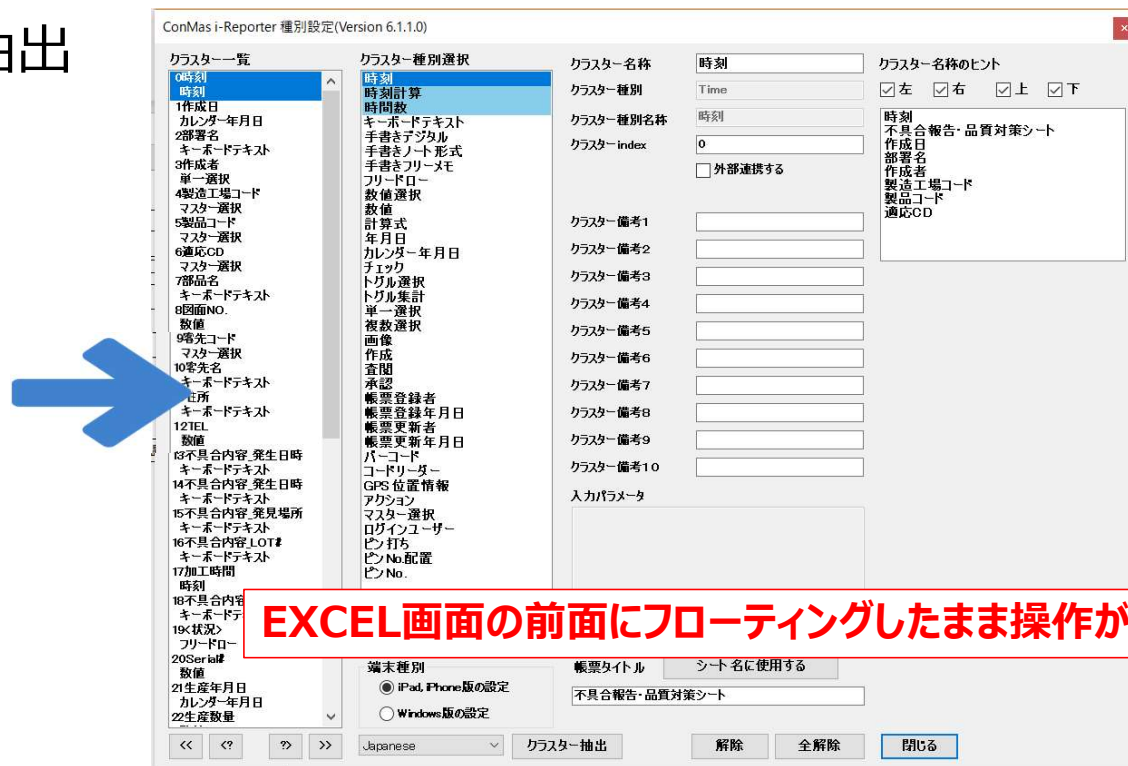
意図した種別と異なるものがAIにより設定されている場合はここからマニュアルで編集可能です。

帳票タイトル名称を抽出し表示します。『シート名に使用する』をクリックするとシート名を変更します。



## ② クラスター種別設定

- クラスター種別設定のアイコンをクリックします。
- EXCEL画面の右上に『クラスター種別設定』の画面が表示されます。  
この画面は閉じるまでEXCEL画面の**前面にフローティングしたまま操作が可能**です。
- マニュアル操作でクラスターの種別を設定します。
- この画面からも、クラスターの自動抽出処理の実行が可能です。



# クラスター種別の設定操作

## ■ セルの選択と種別設定画面の連動

- EXCEL上のセルとクラスター一覧は相互に連動して動きます。
- EXCEL上のセルを選択クリックするとクラスター一覧の該当するクラスター位置へ移動します。
- クラスター一覧のクラスターを選択クリックすると該当するEXCEL上のセル位置へ移動します。

## ■ クラスター種別・名称の設定

- EXCEL上のセルをクリックします。
- その状態でクラスター種別選択から設定する種別をクリックします。
- クラスター名称のヒントから該当する名称をクリックします。任意の名称をダイレクトに入力可能です。

## ■ 複数のクラスターへ一括で同じ種別を設定

- EXCEL上の複数のセルを選択します。
- 選択した状態でクラスター種別選択から設定する種別をクリックします。

EXCELのセルをクリックするとクラスター一覧もその位置に移動します。

クラスター一覧をクリックするとEXCELのセルもその対象セルに移動します。

クラスター名称を設定します。

EXCELのセルをクリックするとクラスター一覧もその位置に移動し青背景白文字で表示されます。

クラスター名称のヒントが表示されます。

# クラスター種別の設定操作

## ■ クラスター設定の解除

### ■ 解除

- EXCEL上で選択しているセルの設定を解除します。
- 複数のセルを選択し解除することも可能です。

### ■ 全解除

- そのシート上の全てのセルの設定を解除します。
- 複数のシートを選択した状態で全解除を行うと選択したシートの全てのセルの設定を解除します。

## ■ クラスター一覧

- 設定されているクラスターを一覧で表示します。
- << >>ボタン
  - >>をクリックすると一覧を下に移動します。
  - <<をクリックすると一覧を上を移動します。
- <? ?>ボタン
  - ?>をクリックすると一覧を下に種別設定のないクラスターまで移動します。
  - <?をクリックすると一覧を上を種別設定のないクラスターまで移動します。



### ③判定設定

- 判定設定のアイコンをクリックします。
- EXCEL画面の右上に『判定設定』の画面が表示されます。
- 以下の設定を行います。

- セル内に文字がある場合でもクラスターと認識させたい場合の設定
- クラスターと認識させたくない場合の設定
- クラスター名称の取得方法の設定
- AIサーバーによるクラスター種別の判定有無の設定
  - 初期状態はAIサーバー接続無し
- Default設定



設定

左にクラスターと認識する色、右に塗り直す色を設定してください。  
グリッドのセルをクリックするとExcelの選択セル色が反映されます。左側が白の行は無視されます

設定	認識する色	塗り直す色
設定		
設定		
設定		
設定		
設定		

左にクラスターと認識しない色、右に塗り直す色を設定してください。  
グリッドのセルをクリックするとExcelの選択セル色が反映されます。左側が白の行は無視されます

設定	認識しない色	塗り直す色
設定		
設定		
設定		
設定		
設定		

「設定」ボタンでExcelセルに色を設定します

クラスター名称の取得方法  
 上を先にする  自動判定(左を優先)  自動判定(上を優先)  左を先にする

クラスター種別判定  
 AIサーバー接続あり  AIサーバー接続なし

Default Defaultにする OK Cancel

セル内に文字がある場合でもクラスターと認識させたい場合の設定。

クラスターと認識させたくない場合の設定。

クラスター名称の取得方法の設定

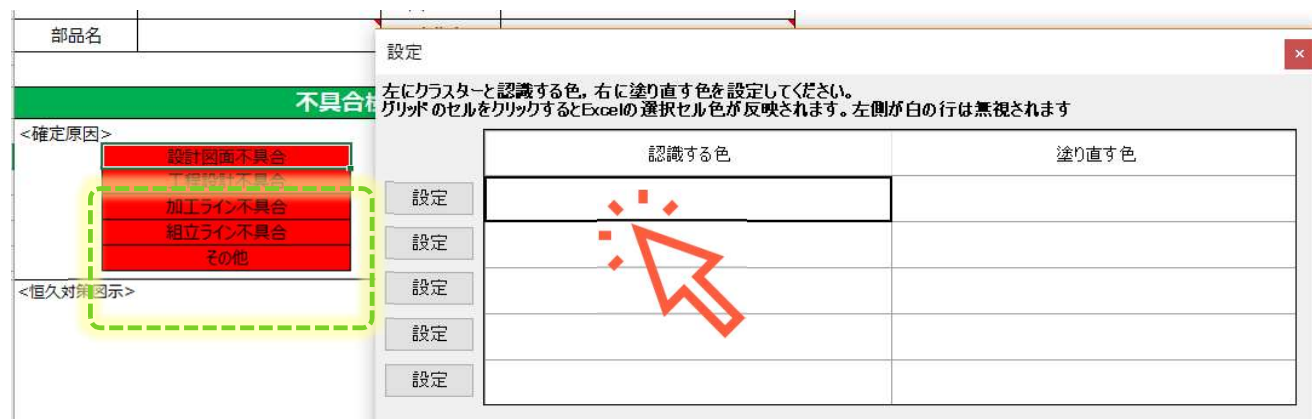
AIサーバーによるクラスター種別の判定有無の設定

Defaultの設定を呼び出す場合

これらの設定をDefaultにする場合

# セル内に文字がある場合でもクラスターと認識させたい場合 1

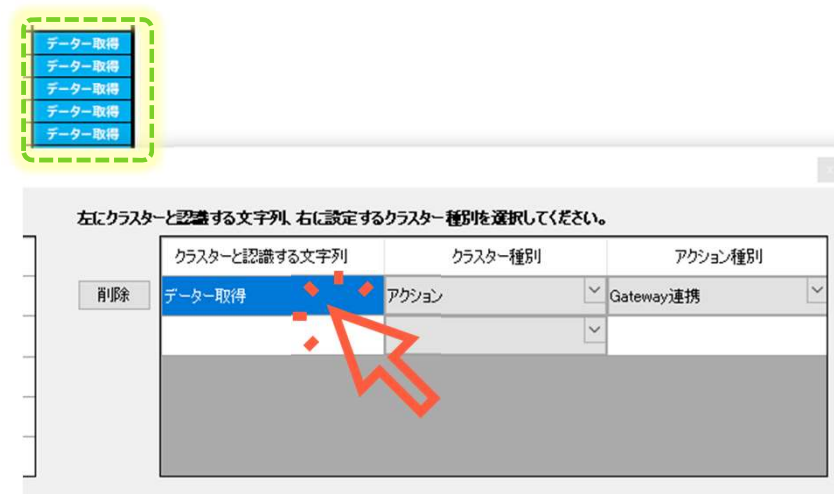
- クラスターと認識するセルの色と処理後に塗り直す色を指定します。
- 色の設定方法
  - クラスターと認識させたいEXCELセルに色を付けます。
  - そのセルを選択した状態で、『判定設定』の画面の、『認識する色』の欄をクリックします。クラスターと認識させたいセルに付けた色がコピーされます。



- 同様に処理後に塗り直す色を持つEXCELセルを選択した状態で、『判定設定』の画面の『塗り直す色』の欄をクリックします。塗り直す色に選択しているセルの色がコピーされます。
- 『認識する色』、『塗り直す色』にすでに色が設定されている場合は、『設定』ボタンで選択されているEXCELのセルにその色を設定します。

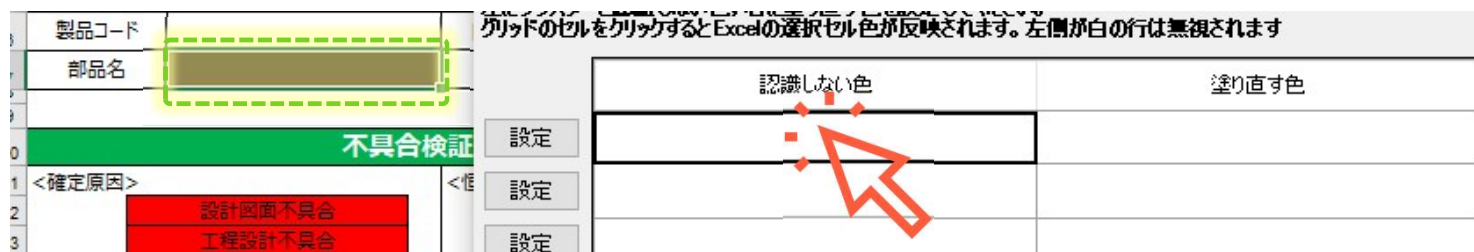
## セル内に文字がある場合でもクラスターと認識させたい場合 2

- クラスターと認識するセルの文字列とそのセルのクラスター種別を指定しておきます。
- 設定方法
  - クラスターと認識させたいセルの文字列を記入します。
  - その文字列の場合に設定するクラスター種別を設定します。
    - 『クラスター種別』
    - クラスターが種別がアクションの場合の『アクション種別』
  - 例) データ取得という文字列が記入されているセルをクラスター種別『アクション』、アクション種別『Gateway連携』と設定させる場合の設定



# クラスターと認識させたくない場合の設定

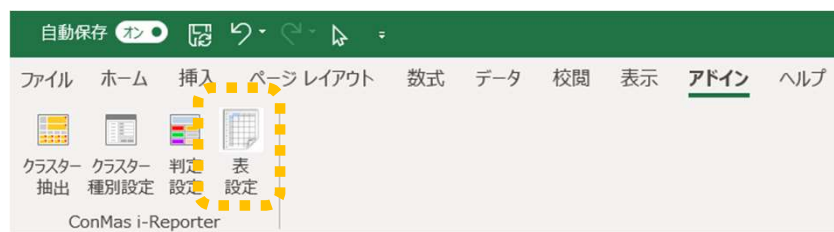
- クラスターと認識させたくないセルの色と処理後に塗り直す色を指定します。
- 色の設定方法
  - クラスターと認識させたくないEXCELセルに色を付けます。
  - そのセルを選択した状態で、『判定設定』の画面の、『認識しない色』の欄をクリックします。クラスターと認識させたくないセルに付けた色がコピーされます。



- 同様に処理後に塗り直す色を持つEXCELセルを選択した状態で、『判定設定』の画面の『塗り直す色』の欄をクリックします。塗り直す色に選択しているセルの色がコピーされます。
- 『認識しない色』、『塗り直す色』にすでに色が設定されている場合は、『設定』ボタンで選択されているEXCELのセルにその色を設定します。

# 表設定

- 帳票内にある表に対して表の設定を行います。
- 表の設定を行うと下記のことが可能になります。
  - PLCと連携するConMas IoT用の帳票の設定に使用します。
    - 表の設定を行っておくとConMas IoT Mapping TOOLで設定が容易になります。
    - 表設定されていれば、MappingToolで1行分の設定を行い、あとは、コピーして設定することができます。
  - 表形式のデータ出力に使用します。
    - Managerからの表形式のデータ出力機能、表形式の連携テーブル出力機能は次回3月のリリースになります。





# 表の設定方法

- 表とするセルを選択しておきます。
  - ※行ヘッダー、列ヘッダーになる部分は選択する必要はありません。
  - 表とするセルは全てクラスター種別の設定がされていなければなりません。
  - 表設定を行うには、同じ列上にあるクラスターの種別は、全て同じでなくてはなりません。

The screenshot shows an Excel spreadsheet with the following structure:

PLC連携生産日報													
ライン	L3			作成		承認							
号機	#2144												
年月日	時刻	作業者入力値				PLC連携取得値						データ取得	
		状況1	状況2	状況3	状況4	生産数	生産架橋数	温度	圧力値1	圧力値2	圧力値3		
1													データ取得
2													データ取得
3													データ取得
4													データ取得
5													データ取得
6													データ取得
7													データ取得
8													データ取得
9													データ取得
10													データ取得
11													データ取得
12													データ取得
13													データ取得
14													データ取得
15													データ取得
16													データ取得
17													データ取得
18													データ取得
19													データ取得
20													データ取得
21													データ取得
22													データ取得
23													データ取得
24													データ取得
25													データ取得
26													データ取得
27													データ取得
28													データ取得
29													データ取得
30													データ取得

Callout box text:

表にするクラスターの範囲をドラッグして  
選択します。  
※行ヘッダー、列ヘッダーになる部  
分は選択する必要はありません。

# 表の設定方法

- アドインのタブメニューから表設定アイコンをクリックします。
- 表設定画面が起動します。
- 表とするセルを選択したまま上部の『表設定』ボタンをクリックします。



# 表の設定方法

- 表の設定が自動で行われます。
- 自動設定された表情情報の編集を行います。

年月日	時刻	作業者入力値				PLC連携取得値					
		状況1	状況2	状況3	状況4	生産数	生産累積数	温度	圧力値1	圧力値2	圧力値3

列名称：列名称は、表の列ヘッダーにあたる部分から自動で抽出し設定されます。任意の名称設定も可能です。

列キー：列キーは、自動で設定されます。任意のキー設定も可能です。

表番号：1から自動で採番されます。変更も可能です。

表名称：任意の表名称を設定します。

帳票内に複数の表の設定が可能です。

列型は、クラスター種別から自動で設定されます。

行名称：列名称は、表の行ヘッダーにあたる部分から自動で設定されます。任意の名称設定も可能です。

※表設定を行うには、同じ列上にあるクラスターの種別は、全て同じでなくてはなりません。

※同一列に対して複数の表設定をすることはできません。

再読込 削除 保存 Cancel

# 表の設定方法

- 『保存』ボタンのクリックで表情情報が保存されます。

表設定

表一覧  
1. PLC表1

表設定

表番号: 1

表名称: PLC表1

連携テーブルに出力する:

列名称	年月日	時刻	状況1	状況2	状況3	状況4	生産数	生産累積数	温度	圧力値1	圧力値2	圧力値3	出力対象外
列キー	F_001	F_002	F_003	F_004	F_005	F_006	F_007	F_008	F_009	F_010	F_011	F_012	出力対象外
列型	日付	テキスト	テキスト	テキスト	テキスト	テキスト	数値	数値	数値	数値	数値	数値	出力対象外
クラスター種別	カレンダー年月日	時刻	キーボードテキスト	キーボードテキスト	キーボードテキスト	キーボードテキスト	数値	数値	数値	数値	数値	数値	アクション

行名称	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
1	2. 1.年月日	3. 1.時刻	4. 1.状況1	5. 1.状況2	6. 1.状況3	7. 1.状況4	8. 1.生産数	9. 1.生産累積	10. 1.温度	11. 1.圧力値1	12. 1.圧力値2	13. 1.圧力値3	14. 1.データ取
2	15. 2.年月日	16. 2.時刻	17. 2.状況1	18. 2.状況2	19. 2.状況3	20. 2.状況4	21. 2.生産数	22. 2.生産累積	23. 2.温度	24. 2.圧力値1	25. 2.圧力値2	26. 2.圧力値3	27. 2.データ取
3	28. 3.年月日	29. 3.時刻	30. 3.状況1	31. 3.状況2	32. 3.状況3	33. 3.状況4	34. 3.生産数	35. 3.生産累積	36. 3.温度	37. 3.圧力値1	38. 3.圧力値2	39. 3.圧力値3	40. 3.データ取
4	41. 4.年月日	42. 4.時刻	43. 4.状況1	44. 4.状況2	45. 4.状況3	46. 4.状況4	47. 4.生産数	48. 4.生産累積	49. 4.温度	50. 4.圧力値1	51. 4.圧力値2	52. 4.圧力値3	53. 4.データ取
5	54. 5.年月日	55. 5.時刻	56. 5.状況1	57. 5.状況2	58. 5.状況3	59. 5.状況4	60. 5.生産数	61. 5.生産累積	62. 5.温度	63. 5.圧力値1	64. 5.圧力値2	65. 5.圧力値3	66. 5.データ取
6	67. 6.年月日	68. 6.時刻	69. 6.状況1	70. 6.状況2	71. 6.状況3	72. 6.状況4	73. 6.生産数	74. 6.生産累積	75. 6.温度	76. 6.圧力値1	77. 6.圧力値2	78. 6.圧力値3	79. 6.データ取
7	80. 7.年月日	81. 7.時刻	82. 7.状況1	83. 7.状況2	84. 7.状況3	85. 7.状況4	86. 7.生産数	87. 7.生産累積	88. 7.温度	89. 7.圧力値1	90. 7.圧力値2	91. 7.圧力値3	92. 7.データ取
8	93. 8.年月日	94. 8.時刻	95. 8.状況1	96. 8.状況2	97. 8.状況3	98. 8.状況4	99. 8.生産数	100. 8.生産累積	101. 8.温度	102. 8.圧力値1	103. 8.圧力値2	104. 8.圧力値3	105. 8.データ取
9	106. 9.年月日	107. 9.時刻	108. 9.状況1	109. 9.状況2	110. 9.状況3	111. 9.状況4	112. 9.生産数	113. 9.生産累積	114. 9.温度	115. 9.圧力値1	116. 9.圧力値2	117. 9.圧力値3	118. 9.データ取
10	119. 10.年月日	120. 10.時刻	121. 10.状況1	122. 10.状況2	123. 10.状況3	124. 10.状況4	125. 10.生産数	126. 10.生産累積	127. 10.温度	128. 10.圧力値1	129. 10.圧力値2	130. 10.圧力値3	131. 10.データ取
11	132. 11.年月日	133. 11.時刻	134. 11.状況1	135. 11.状況2	136. 11.状況3	137. 11.状況4	138. 11.生産数	139. 11.生産累積	140. 11.温度	141. 11.圧力値1	142. 11.圧力値2	143. 11.圧力値3	144. 11.データ取
12	145. 12.年月日	146. 12.時刻	147. 12.状況1	148. 12.状況2	149. 12.状況3	150. 12.状況4	151. 12.生産数	152. 12.生産累積	153. 12.温度	154. 12.圧力値1	155. 12.圧力値2	156. 12.圧力値3	157. 12.データ取
13	158. 13.年月日	159. 13.時刻	160. 13.状況1	161. 13.状況2	162. 13.状況3	163. 13.状況4	164. 13.生産数	165. 13.生産累積	166. 13.温度	167. 13.圧力値1	168. 13.圧力値2	169. 13.圧力値3	170. 13.データ取
14	171. 14.年月日	172. 14.時刻	173. 14.状況1	174. 14.状況2	175. 14.状況3	176. 14.状況4	177. 14.生産数	178. 14.生産累積	179. 14.温度	180. 14.圧力値1	181. 14.圧力値2	182. 14.圧力値3	183. 14.データ取
15	184. 15.年月日	185. 15.時刻	186. 15.状況1	187. 15.状況2	188. 15.状況3	189. 15.状況4	190. 15.生産数	191. 15.生産累積	192. 15.温度	193. 15.圧力値1	194. 15.圧力値2	195. 15.圧力値3	196. 15.データ取
16	197. 16.年月日	198. 16.時刻	199. 16.状況1	200. 16.状況2	201. 16.状況3	202. 16.状況4	203. 16.生産数	204. 16.生産累積	205. 16.温度	206. 16.圧力値1	207. 16.圧力値2	208. 16.圧力値3	209. 16.データ取
17	210. 17.年月日	211. 17.時刻	212. 17.状況1	213. 17.状況2	214. 17.状況3	215. 17.状況4	216. 17.生産数	217. 17.生産累積	218. 17.温度	219. 17.圧力値1	220. 17.圧力値2	221. 17.圧力値3	222. 17.データ取
18	223. 18.年月日	224. 18.時刻	225. 18.状況1	226. 18.状況2	227. 18.状況3	228. 18.状況4	229. 18.生産数	230. 18.生産累積	231. 18.温度	232. 18.圧力値1	233. 18.圧力値2	234. 18.圧力値3	235. 18.データ取
19	236. 19.年月日	237. 19.時刻	238. 19.状況1	239. 19.状況2	240. 19.状況3	241. 19.状況4	242. 19.生産数	243. 19.生産累積	244. 19.温度	245. 19.圧力値1	246. 19.圧力値2	247. 19.圧力値3	248. 19.データ取
20	249. 20.年月日	250. 20.時刻	251. 20.状況1	252. 20.状況2	253. 20.状況3	254. 20.状況4	255. 20.生産数	256. 20.生産累積	257. 20.温度	258. 20.圧力値1	259. 20.圧力値2	260. 20.圧力値3	261. 20.データ取
21	262. 21.年月日	263. 21.時刻	264. 21.状況1	265. 21.状況2	266. 21.状況3	267. 21.状況4	268. 21.生産数	269. 21.生産累積	270. 21.温度	271. 21.圧力値1	272. 21.圧力値2	273. 21.圧力値3	274. 21.データ取

表情情報を削除します。

表情情報を保存します。

再読込 削除 保存 Cancel

編集中に最後保存した表情情報に戻します。

# Microsoft Excelのバージョン

- 以下のMicrosoft Excel で稼働可能です。
  - Microsoft Excel 2016
  - Microsoft Excel 2019
  - Microsoft Excel 2021 推奨
  - Microsoft365 / Office365 推奨

# ConMas EXCEL COM Add-in 6.0.18110との共存

- 新しい本アドインは、既存バージョンの6.0.18110との共存が可能です。
- 本アドインは、印刷範囲内のセル数が非常に多い場合に、ロード時間がかかることがあります。操作に支障がある場合は既存バージョンの6.0.18110をご利用ください。
- 既存バージョンの6.0.18110が不要な場合は、アプリケーションの追加と削除からアンインストールしてください。新しい本アドインのインストーラーでは、自動で削除されません。